

◎補助事業番号 21-134

◎補助事業名 平成21年度素形材産業の高度化推進補助事業

◎補助事業者名 財団法人 素形材センター

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

素形材産業に従事する人材の育成を図るため、実践的な研修及びセミナーの開催並びに技術水準向上に貢献した素形材技術等の調査・公表を行うことによって、素形材産業の発展を図り、もって機械工業の振興に寄与する。

### (2) 具体的な実施内容・成果

#### A. 実施内容

##### [1] 素形材関連情報収集等発信事業

###### <1> 素形材関連情報発信事業

素形材企業の受注型経営から提案型企业への転換及び素形材関連の経営支援、また、新素形材技術の確立、素形材加工技術の高度化等技術開発の促進を目的に、素形材産業に関連する各業界の業況や国内外の最新の技術・経営情報を収集し、素形材産業の技術者、経営者に適宜情報を提供した。

###### <2> 素形材産業優秀技術調査

素形材産業にあつて優秀な素形材に係る技術の開発等により、我が国素形材技術の技術水準等の進歩向上に著しく貢献した技術と開発者について、書類審査、ヒアリング調査、現地調査を実施し、その成果を報告書に取りまとめた。

##### [2] 素形材研修セミナー事業

###### 1) 鑄造技術研修講座

主として素形材企業の現場経験3～5年程度の技術者や技能者を対象に、正しい理論に裏付けられた技術を身につけ、工場の諸問題に的確に対応できるとともに現場をリードできる技術者を育成するための鑄造技術研修を実施した。

研修は、平成21年7月から平成22年3月に至る間に2～5日間の講座を延べ37日間、222時間にわたって、東京都5回、名古屋2回、大阪1回、神戸2回及び広島1回の計11回開催した。

## 2) 素形材技術セミナー

素形材産業に携わる中堅以上の技術者を対象として、最近各業界で話題となっているテーマについて、数名の講師によるプレゼンテーションで構成する素形材技術セミナーを6回開催した。開催日、テーマは次のとおりである。

	開催日	テーマ
平成21年	9月30日	ダイカスト金型の長寿命化技術
平成22年	2月10日	工程別に見たダイカストの鑄造欠陥・不良の発生原因とその対策
	2月19日	鑄鉄品の鑄造欠陥現象における真の原因追及とその対策
	3月2日	鍛造用金型費低減の方策
	3月19日	球状黒鉛鑄鉄の不良とその対策
	3月29日	鑄物砂の現状とこれから

## 3) 素形材経営セミナー

素形材企業経営に携わる関係者及び関連企業の海外担当者を対象に、海外進出先の投資環境等についての情報提供を目的に海外展開セミナーを開催。また、今後の競争力強化としての経営情報提供として、素形材分野の共通・横断的テーマを取り上げ、素形材業界の横の連携、或いは素形材業界とユーザ業界の連携による技術の創出と進化を目指し、「素形材新技術連携シンポジウム」を開催した。開催日時、テーマは以下のとおりである。

	開催日	テーマ
平成21年	9月11日	「素形材企業のベトナム展開の可能性と課題を探る ーベトナム現地調査報告ー」
平成21年12月	7日	「素形材新技術連携シンポジウム」

## B. 成果

### [1] 素形材関連情報収集等発信事業

#### <1> 素形材関連情報発信事業

素形材産業に関連する各業界の業況や、国内外の最新の技術及び経営状況に関する情報を収集するとともに、適宜素形材産業の技術者、経営者等に提供した。

これにより、素形材産業の技術革新の促進、経営支援に寄与したものである。

#### <2> 素形材産業優秀技術調査

優れた素形材技術の開発、実用化により我が国素形材産業の技術水準の向上等に貢献した技術開発者を広く公表することによって、社員の士気の向上と素形材産業の活性化に大いに寄与したものである。

### [2] 素形材研修セミナー事業

鑄物生産現場の第一線に携わる技術者等を対象とする実践的な鑄造技術研修講座は321名、中堅技術者等に素形材技術の最新技術動向に係る情報を提供した素形

材技術セミナーは427名の参加者があり、ともに次代の素形材技術の発展を担う人材の育成に貢献した。素形材経営セミナーは、101名の経営者等の経営者等の参加があり、素形材産業の国際化及び企業経営に寄与することが期待される。

## 2. 機械工業等において予想される事業実施効果

### [1] 素形材関連情報収集等発信事業

#### <1> 素形材関連情報発信事業

素形材産業の製造技術、素形材加工技術等の最新技術動向や経営に関する各種情報を収集し、国際競争に晒される素形材産業の技術者及び経営者等に対して最新の情報提供ができたことは、機械産業の基盤である素形材業界ばかりでなく、広く機械工業の振興発展に貢献することが期待される。

#### <2> 素形材産業優秀技術調査

素形材技術の水準の進歩向上に著しく貢献した優秀な素形材産業技術と技術開発者を広く公表することにより社員のモチベーションを高めるとともに素形材産業の活性化が図られる。

### [2] 素形材研修セミナー事業

素形材のユーザである需要家の海外展開による空洞化や海外調達等素形材業界の環境は非常に厳しい中であって、理論に裏付けられ、また素形材の需要家からの多様化するニーズに対応できる生産技術者の育成のために実施した実践的な研修は、素形材技術の継承・発展に大きく寄与するものと期待される。

また、素形材産業における先端技術等に係る素形材技術セミナーを多数の参加者を得て実施したことは、各講義とも最新技術動向の現状、課題、可能性等について詳細な説明が行われたことから、素形材技術の中堅技術者のレベルアップ、育成に貢献すると考えられる。

素形材経営セミナーでは、中小素形材企業といえども海外進出や海外企業との取引が必至になる状況のもとで、グローバル化する素形材需要産業の動向を踏まえた海外展開の情報を提供したことは、経営資源が乏しく情報収集が難しい中小企業が多い素形材業界の国際化、および素形材企業経営に資する効果が期待出来る。また、素形材分野の共通・横断的テーマを取り上げ、素形材業界の横の連携、或いは素形材業界とユーザ業界の連携による技術の創出と進化を目指した「素形材新技術連携シンポジウム」を開催したことは、ユーザ産業の製品開発の情報をいち早く取り込み、自社技術の高度化、拡大への取り組みを活発化させる情報の提供として、日本の素形材産業の競争力強化と国際化の活性化に繋がると期待される。

## 3. 本事業により作成した印刷物等

[1] 素形材関連情報収集等発信事業

< 1 > 素形材産業優秀技術調査

素形材優秀技術調査票(第25回素形材産業技術賞候補者の推薦方ご案内)

素形材産業優秀技術調査報告書

[2] 素形材研修セミナー事業

案内送付用封筒

1) 鑄造技術研修講座

消失模型鑄造法パンフレット

鑄鉄の基礎と応用パンフレット

鑄鉄の生産技術(東京)パンフレット

鑄鋼の生産技術パンフレット

銅合金鑄物の生産技術パンフレット

鑄鉄の生産技術(名古屋)パンフレット

鑄型の生産技術パンフレット

球状黒鉛鑄鉄の生産技術パンフレット

鑄鉄の鑄造方案技術パンフレット

軽合金鑄物の生産技術パンフレット

アルミニウムダイカストの生産技術パンフレット

消失模型鑄造法テキスト

鑄鉄の生産技術テキスト

鑄鋼の生産技術テキスト

2) 素形材技術セミナー

ダイカスト金型の長寿命化技術パンフレット

工程別に見たダイカストの鑄造欠陥・不良の発生原因とその対策パンフレット

鑄鉄の鑄造欠陥現象における真の原因追求とその対策パンフレット

鍛造用金型費低減の方策パンフレット

球状黒鉛鑄鉄の不良とその対策パンフレット

鑄物砂の現状とこれからパンフレット

ダイカスト金型の長寿命化技術テキスト

工程別に見たダイカストの鑄造欠陥・不良の発生原因とその対策テキスト

鑄鉄の鑄造欠陥現象における真の原因追求とその対策テキスト

鍛造用金型費低減の方策テキスト

球状黒鉛鑄鉄の不良とその対策テキスト

鑄物砂の現状とこれからテキスト

3) 素形材経営セミナー

素形材企業のベトナム展開の可能性と課題を探るーベトナム現地調査報告ー

パンフレット

素形材企業のベトナム展開の可能性と課題を探るーベトナム現地調査報告ーテキスト

素形材新技術連携シンポジウム パンフレット

## 素形材新技術連携シンポジウム テキスト

### 4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名称 : 財団法人 素形材センター (ザイダンホウジン ソケイザイセンター)  
郵便番号 : 105-0011  
住所 : 東京都港区芝公園3丁目5番8号 (機械振興会館)  
代表者 : 会長 緒方 謙二郎 (オガタ ケンジロウ)  
担当部署 : 総務部  
担当者名 : 平野 誠一  
電話番号 : 03-3434-3907  
FAX : 03-3434-3698  
E-mail : [hirano@sokeizai.jp](mailto:hirano@sokeizai.jp)  
URL : <http://sokeizai.jp>